

# 会 議 録

会議の名称	令和5年度第2回守谷市都市計画審議会			
開催日時	令和5年8月7日（月） 開会：14時00分 閉会：15時00分			
開催場所	守谷市役所 大会議室			
事務局 (担当課)	都市整備部 都市計画課			
出席者	委 員	腰塚会長、村上委員、今泉委員、大山委員、小川委員、渡辺（秀）委員、 長谷川委員、渡辺（大）委員、岡田委員、椎名委員、山下委員、清水委員、 寺田委員、宇佐見委員、佐藤委員、森川委員 <span style="float: right;">以上16名</span>		
	事務局	宮坂副市長、浅野都市整備部長 企画課：古谷副参事 上下水道課：新井係長、道家主事 都市計画課：笠川次長、出野課長補佐、成島係長、仲島主任、笠木主任、 藤枝主事、黒川主事 <span style="float: right;">以上12名</span>		
公開・非公開 の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	<input type="checkbox"/> 非公開	<input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数 <span style="float: right;">2人</span>
公開不可の場合 はその理由				
会議次第	1 開 会 2 会長挨拶 3 副市長挨拶 4 議 事 (1) (仮称)守谷市総合公園都市計画決定案について (2) 守谷市公共下水道の変更案について (3) 生産緑地地区変更案の縦覧について 5 閉 会			
確 定 年 月 日	会 議 録 署 名			
令和5年8月28日	村上 暁信			
令和5年8月31日	森川 富秀			

- 1 開会
- 2 市長挨拶

◎議事録署名人2名の指名について

- ・森川委員及び村上委員に決定。

3 議事

(1) (仮称)守谷市総合公園都市計画決定案について

(2) 守谷市公共下水道の変更案について

—関連案件につき、(1)(2)を併せて事務局から説明—

宇佐見委員：下水道の処理能力は問題ないか。

事務局：許容範囲である。

宇佐見委員：ヤクルト2軍球団の寮について、位置の目途はついたのか。また、Park-PFIを検討するとの事だが、スケジュールはどうなるのか。

事務局：寮について候補地はあるが、公表できるのは、ヤクルト本社及びヤクルト球団との基本協定締結後となる。Park-PFIについては、これから検討業務を発注する予定である。なお、ヤクルト球場については、詳細設計まで進んでいると聞いている。

小川委員：野球場及びサッカー場の整備については決定事項ではないという事だが、新たに野球場を作るのではなく、常総広域の野球場を改修して充実させた方が良いのではないか。

事務局：検討する。

森川委員：野球場及びサッカー場の整備が決定ではない事を市民に説明した方が良い。公園整備においては、常総広域の計画と守谷市の公園計画をマッチングさせて検討すべきだと考えている。公園の維持管理費にはかなりの費用を要するため、精査すべきである。経済的に進めていただきたい。

事務局：市民の皆様にとってどういった方法が良いのか、よく検証していく。

腰塚会長：ヤクルト2軍施設側についてはヤクルトが整備するのか。市民は利用できるのか。

事務局：整備手法等や球場の利用に関しては、基本協定締結後に公表となる。1年に1週間程度は市民も利用できるよう、協議している。

村上委員：Park-PFIの提案や希望はありそうか。

事務局：今後、企業へのサウンディングを実施して検討していくこととなる。現段階では、具体的なアイデアなどはない。どのように公募していくのかも併せて検討を進めていく。

村上委員：カフェなど、施設の内容についてはどういったものを想定しているのか。

事務局：今後検証していくこととなるが、カフェなどの休憩できるスペースは理想的である。

村上委員：Park-PFIは、公園の維持管理費に繋がらないものが多く難しい。よく

検証していただきたい。

事務局：承知した。

—本日欠席の越智委員から、事前にお預かりしていた意見書の紹介・回答—

意見①：総合公園の計画コンセプトを明確化するべきである。市の既存の基本的な計画においては明確に位置付けられていない。

事務局：この公園を園児から高齢者まで運動できる施設として整備することで、都市計画マスタープランに位置付けのある「広域スポーツ・保健福祉拠点」とする事を考えている。

意見②：計画策定にあたって施設需要を明確にする。そのために多くの市民の声を聴取する。

事務局：ニーズの把握方法について検討する。Park-PFI も積極的に活用していきたいという考えから、アンケート調査等を取り入れる可能性もある。市民の皆様の意見を取り入れながら計画していきたい。

意見③：施設内容について、既存施設と重複する整備は避け、これまで市にない施設の検討や防災機能の配置が重要である。

事務局：公園の整備には、防災安全交付金の申請を行っており、ヘリポートや避難所といった防災機能を取り入れていく予定である。ただし、浸水想定区域内のため、水害以外の防災公園として検討をしていく。

意見④：民間の資金とノウハウを積極的に活用すべきである。

事務局：Park-PFI について、検討を進めていく。

森川委員：盛土工事はいつから出来るのか。

事務局：令和6年度から取り組めるよう、利根川上流河川事務所と協議済みである。ただし、ヤクルト側との協議次第では遅れる可能性もある。

腰塚会長：Park-PFI の検討はいつから始めるのか。

事務局：Park-PFI の活用に向けた検討を今年度行い、令和6年度の公募を目標としている。

小川委員：資料内、平方メートルの表記を「m2」ではなく「㎡」に修正すること。

事務局：修正する。

(3) 生産緑地地区変更案の縦覧について

—事務局から説明—

質疑等なし

腰塚会長：他に意見はないか。以上で本日の審議会を終了する。